

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input checked="" type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	県内自治体職員の人材育成に係る国際協力機構と長崎県町村会の連携についての調査			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎県町村会	総務課	山崎 裕梨佳	095-827-5511
事業期間	開始年	平成27年8月(3年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 29年11月14日 (完了日) 29年11月14日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	対象:長崎県町村会職員		グローバルに活躍できる人材の育成のために、途上国が抱える課題解決を支援している国際協力機構と本会との連携事業について調査すること。	
研修及び調査・研究の具体的な内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	1. 日 時 平成29年11月14日(火) 2. 場 所 JICA市ヶ谷ビル(地球ひろば) 2階国際会議場(東京都) 3. 内 容 JICAボランティア自治体交流会 ・ JICAボランティア帰国報告 ・ 自治体職員・教員募集説明及びPR ・ 交流会 4. 参加者 事務局2名			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	グローバル化の進展に伴い、自治体職員には多様な文化や価値観を理解する力や国際的な課題やその背景等読み解く力などを身につけ、国際的な広い視野の涵養を図ることが求められるようになった。			
	(経緯・現状)			
	JICAボランティア自治体交流会に参加し、国際協力機構と本会との連携について調査した。			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		-	184,200円	60,720円				
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	-	122,800円	40,480円				
	一般財源	-	61,400円	20,240円				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	視察により得た情報の数 (1) グローカル協力隊の受け入れについて (2) 県内町村の交流会への参加について (3) 国際協力機構と本会との連携について	今後の人材育成に係る連携等に関する情報が得られたかどうか		目標			3
					実績			3
				目標達成率（％）			100	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 帰国隊員による帰国報告、自己PR ・ 参加自治体によるPR ・ 自治体職員と帰国隊員の交流（帰国隊員が興味を持った自治体の職員に話しかけるスタイル） <p><効果></p> <p>自治体にとって帰国隊員が現地での活動や学んだことを直で聞くことができ、また、帰国隊員に実際に自治体がどのようなことを求めているか、また、自治体の状況についても直接伝えることができるため、効率的にマッチング出来る内容であった。</p> <p>交流会で得たこと、またこのような場があることを県内町村（人事関係）へ紹介し、1つでも多く成功事例を作り次につなげるにより本県町村の振興に資するものである</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	<p>全員参加により、有意義な情報の共有ができた。</p>	
	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	<p>情報交換・研究等によって、課題の解決につながる。</p>
(2) 公共性の評価	(具体的内容)	
本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	<p>各課題等に対する解決策や対応策を学び、得た情報を町村へ提供することにより、それぞれの地域住民へ利益を還元できる。</p>	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■現状維持
実施予定時期					
具体的内容					